



ipvc2023

APRIL 17-21, 2023 | WASHINGTON DC | IN-PERSON & ONLINE

国際ヒトパピローマウイルス学会・日本産科婦人科学会合同メディアカンファレンス

取材のお願い・参加者募集について

■開催日時：2023年3月31日（金） 14:00～16:00（受付開始 13:30～）

■開催形式、および定員：現地対面型とオンライン配信によるハイブリッド開催

現地参加 定員30名（但し、メディア関係者に限ります）

オンライン参加 定員500名（メディア関係者以外もご参加いただけます）

■現地会場：ステーションコンファレンス東京 402C・D

（東京都千代田区丸の内1丁目7-12サピアタワー4階）

■テーマ：HPVワクチンの効果と安全性に関するメディア関係者とのコミュニケーション

■プログラム：＜総合司会＞宮城悦子、上田 豊（日本産科婦人科学会 子宮頸がん検診・HPVワクチン普及推進委員会）

I ビデオメッセージ

松田 陽子 様（がんサバイバー、女優）

Suzanne Garland 教授（国際ヒトパピローマウイルス学会 会長）

II 座長挨拶

木村 正 教授（日本産科婦人科学会理事長）

笹川 寿之 教授（国際ヒトパピローマウイルス学会学術集会副会長）

III 講演

1. 井本 成昭 先生（厚生労働省健康局 予防接種担当参事官室）「HPV ワクチンについての厚生労働省の取り組みについて（仮）」
2. 岩永 直子 様（BuzzFeed Japan Medical Editor）「メディアの功罪—今、どんな情報を届けるべきか」
3. 池端 玲佳 様（NHK報道局科学文化部 記者）「HPV ワクチン 正しい知識に基づいて判断してもらうために（仮）」
4. 春山 怜 先生（国立国際医療研究センター 国際医療協力局）「HPV ワクチン接種に関する世界の動向（仮）」

IV 総合討論

指定発言：大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授 猪原秀典 先生

V 質疑応答

■お申込み方法 以下のURL または右記のQRコードより登録画面にアクセスし必要事項をご入力下さい。

<https://business.form-mailer.jp/fms/189a2fa6186545>

申込締切 2023年3月24日（金）但し、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

■本件に関するお問い合わせ先

国際ヒトパピローマウイルス学会・日本産科婦人科学会合同メディアカンファレンス事務局（担当：井上）

電話番号：03-3547-1821（土日祝日を除く平日10:00から17:00）

メールアドレス：ipvc2023@ellesnet.co.jp

